

事業所名

児童発達支援・放課後デイサービス こどものやかたpark

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2025年

2月

1日

法人（事業所）理念		障害福祉事業に携わる法人として、優秀な支援者を派出し続け、将来の障害児支援環境を支え続けられる社会資源となる。					
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・児童が日常生活における基本的動作及び知識技能を身に着け、集団生活に適応することができるよう、その児童の身体や精神の状況、置かれている環境に応じて、適切で効果的な支援を行います。 ・事業の実施に当たっては、児童や利用者の希望を尊重した事業の提供ができるよう努めます。 ・事業の実施に当たっては、地域や家庭との結びつきを重視した運営を行い、関係市町村等と連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。 					
営業時間		9 時	0 分から	11 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<p>情緒の安定を図る 【活動内容：リトミック・運動遊び・感覚刺激遊び等】</p> <p>基本的生活スキルの獲得 【活動内容：食事、排泄、衣服の着脱等の自立につながる個別の支援】</p>					
	運動・感覚	<p>粗大運動を通して感覚の調整を図る 【活動内容：感覚刺激遊び・サークル・マット遊び・シーツ遊び・屋外での遊び等】</p> <p>微細運動を通して目と手の協応動作や、手先の操作性を高める。集中力を養う。達成感や成功体験を通して自信を育てる。</p> <p>【活動内容：シール貼り・洗濯ばさみ遊び・ひも通し・ビーズ遊び・ストロー遊び・パズル・粘土遊び・色水遊び・塗り絵やお絵描き・線結び等】</p>					
	認知・行動	<p>基本的概念の形成。見分ける活動を通して物の照合や弁別力を養う（形・色・構成）。</p> <p>聞く・見る活動を通して（傾聴姿勢・見る、聞く、待つ力を養い理解につなげる等）記憶活動（イメージして、覚えて、考えて行動する力）を養う。</p> <p>簡単な見立て活動を通してイメージを膨らませ、創造性を養う。</p> <p>【活動内容：ものや色の照合遊び・数字遊び・集団ゲーム・カード遊び・パズル・粘土・制作等】</p>					
	言語 コミュニケーション	<p>人とのやり取りの中で、わかる言葉を育てる。</p> <p>自己表現手段を増やし、広げる。</p> <p>模倣や見立て遊びを広げる。</p> <p>【活動内容：自己紹介・言葉遊び・音楽遊び・SST・ごっこ遊び・ボール遊び等】</p>					
	人間関係 社会性	<p>人との関係（親子・大人・友だち）への興味や関心を育て、上手なかかわり方を身に着ける。</p> <p>自我的育ちを自立を促す。簡単なルールを理解して遊ぶ（ものの扱い方や指示、順番を守る等）。</p> <p>【活動内容：呼名・ふれあい遊び・リズム遊び・じゃんけん遊び・集団ゲーム遊び等】</p>					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者が子どもの特性を理解し、適切な関わり方ができるように支援する。 ・子育ての不安や悩みを早期に解消し、保護者の精神安定を図る。 ・保護者同士の交流を深め、楽しく子育てできる環境を作る。 ・家族に対する相談援助を行う。 		移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の保育や教育を受けられるように、移行先と支援内容や子どもの状態、保護者の移行についての伝達を行う。 ・進路や移行先の選択についての相談援助を行う。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもや家庭に係る関係機関との情報連携や調整、支援方法や環境調整に関する会議に出席する。 		職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月職員研修を実施する。また、視覚の取得や専門的な研修会へ参加する等、自己研鑽を図り、支援者の質の向上に努める。 		
主な行事等		<p>年間行事</p> <p>夏祭り・芋うえ、芋ほり・JR電車体験・ハロウィンパーティー・クリスマス会・避難訓練（年2回以上）・進級式 等</p>					